



挙行式で貸しボートに試乗する高千穂高3年生

高千穂峡ボート無料で

町観光協会

高千穂高
3年生に
思い出をプレゼント

進学、就職で県外へPRにも期待

今春卒業予定の高千穂高校(西依功校長)3年生に思い出をつくらせてもらおうと、高千穂町観光協会(飯干淳彦会長)は2月の1カ月間、3年生104人に高千穂峡の貸しボート乗船を無料で提供する。

新型コロナウイルス感染一干会長が「卒業前に、世帯の影響で今年度のクラスマッチや文化祭など、学校行事はほとんどが中止。進学や就職で町を離れる生徒が多く、今後の町のPRに役立ててもらおうと、思い出づくりも含めて企画した。2018、19年度にも当時の同校3年生対象に貸しボート乗船の半額割引を行ったが、無料は今回が初めて。

19日には貸しボート乗り場で挙行式があり、飯

の予約申込書を手渡し、4人が2人ずつ試乗。真一み、笑顔を見せていた。式後、さっそく3年生「織りなす峡谷美を楽しみ、乗ったという佐藤翔汰さ

ん(18)は「高千穂峡の雰囲気は神秘的で滝が涼しく、久しぶりに友達と笑って楽しめた。福岡市の専門学校に進学予定の村中さちさん(17)は「友達と水辺で遊ぶのは初めてで楽しかった。福岡でできた友達を高千穂に連れて来たい」と話した。

2021. 1. 20